

広報 こえのするまち

おいしだ

大石田町

3

March

2023

No.801

時代を越えて、
受け継がれてきた宝物—

令和5年度施政要旨・予算概要

雪灯ろうコンテスト結果発表

ニュース玉手箱

まちとしょ information

おいしだものがたり—資料館資料編—

お知らせ版

表紙写真／大石田雛人形展（町立歴史民俗資料館・4月2日（日）まで）



令和5年度

施政要旨

はじめに

令和3年1月に、国は県や市町村などと連携して「最上川中流・上流緊急治水対策プロジェクト」を策定し、最上川の河道掘削や堤防の整備など大規模な流域治水事業が進められております。当町においても、町民の皆さんが安心して暮らせることを第一に考え、今後も国や県と連携して進めてまいりますので、ご理解とご協力をお願いします。

昨年の夏の甲子園野球大会では、宮城県仙台育英学園高等学校が見事優勝を果たし、深紅の大優勝旗が「白河の関」を越え、初めて東北の地にやってきました。その中心となった選手が大石田中学校出身の遠藤太胡さんです。全ての試合に出場し、強打俊足の活躍は町民に勇気と感動を与えてくれました。

今春に新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけを、現在の「2類相当」から季節性インフルエンザなどと同じ「5類」に引き下げる方向で検討されています。情報収集に努め、ポストコロナに向けた対策事業を推進してまいります。

少子高齢化が進む中で、地域課題をどう解決していくか具体的に検討し、創意工夫を凝らして「心豊かに幸せ感じるまちづくり」のために尽力してまいります。

各分野の施策概要

納税対策事業

○スマホ収納等のキャッシュレス決済の拡充を図るなど、納税環境の整備に努め、収納率の向上を図ってまいります。

地域活性化事業

○「NPO法人有償除雪ボランティア運営事業補助金」の内容を充実させ、今後も移住・定住を見据えた雪対策に取り組んでまいります。

○空き家を活用した移住者向け住宅を整備するなど、新たな移住対策を推進してまいります。

○駅付近の町有地を住宅用地として活用するべく、住宅の形態を含め具体的な整備方針を検討してまいります。

保健・福祉関係事業

○令和4年度からスタートした「出産・子育て応援金事業」をはじめとした各種施策に取り組む、子育て世代を支援してまいります。

○第9期介護保険事業計画を策定し、地域包括ケアシステムのさらなる深化・推進を求めた総合的な高齢者対策を進めてまいります。

令和5年度

施政要旨

建設関係事業

○東北中央自動車道東根〜尾花沢間の更なる利便性向上のため県道のネットワーク強化を要望してまいります。

○国道347号を災害時の代替路、物流拠点への補完路として整備強化を図るよう山形・宮城両県に要望します。

○安全で安心な道路空間確保のため、町道を計画的に整備します。

○行政と住民の総力を結集して道路除雪にあたります。未整備地区の流雪溝整備に向けて関係機関との連携を強化します。

教育文化振興事業

○令和9年4月開校を目指し、統合小学校の設計業務を進めてまいります。

○部活動地域移行検討委員会を組織し、国や県などの動向を注視しながら中学校の部活動の在り方について検討してまいります。

○給食費の半額を助成して、保護者の経済負担の軽減を図ります。

○町民一人1スポーツ・1芸術を継続した柱として、多様で価値の高い学びの機会の実現に努めます。

○地域学校協働本部を中心として、子どもたちが自然体験や様々なスポーツ・文化活動ができるよう取り組んでまいります。

○大石田かるた大会を一層工夫して、町民に親しまれるよう取り組んでまいります。

観光物産振興事業

○東北中央自動車道東根〜尾花沢間や国道347号を活用して、東北や関東圏などの広域観光を推進し、交流人口の拡大に努めます。

○「そばの里」振興のため、新そばまつりなど各種イベント開催への支援を通じて観光振興を図ります。

○地域おこし協力隊を活用して、海外からの旅行者に対するおもてなしを充実してまいります。

○4年ぶりに「大石田まつり最上川花火大会」を通常開催し、地域経済の活性化と観光客の誘致を図ります。

最上川緊急治水対策事業

○町民の皆さんが安全に暮らせることを第一に考え、引き続き説明会等を開催し、住民の皆さんのご理解ご協力をいただきながら、事業の推進に取り組んでまいります。

○短期間で多くの分野を集中的に行う必要があるプロジェクトのため、担当課に職員を増員するなど推進体制を整え、事業に取り組んでまいります。

安全安心のまちづくり事業

○消防機材等を更新整備し消防力の維持と向上に努めます。

○免許自主返納高齢者への支援を継続

○伴奏型相談支援や高齢者の保健・介護予防事業を推進するため保健師を1人増員し、高齢者が住み慣れた地域で、安心して自立した生活と社会参加ができるよう取り組んでまいります。

○コロナ禍等の受診控えなどにより、基金残高が増加しておりますので、国民健康保険税の引き下げを検討してまいります。

経済の活性化を推進するため、15年目となるプレミアム商品券発行事業を支援します。

○令和4年度に国のコロナ対策臨時交付金事業として取り組んだ「新事業チャレンジ支援助成事業」について、ポストコロナを見据えた商工業の活性化支援策として、町単独事業で実施します。

農林業振興事業

○ウクライナ問題を受けた資材・肥料が高騰しておりますので、国や県と歩調を合わせて高騰対策に取り組んでまいります。

○5年間で一度も水張りをしない転作田への交付金支払対象除外の見直し問題について、県と連携を図りながら交付金支払いの継続に向けて要望してまいります。

○森林所有者に意向調査を実施し、森林譲与税を財源とした森林整備事業を進めてまいります。

○東北中央自動車道東根〜尾花沢間や国道347号を活用して、東北や関東圏などの広域観光を推進し、交流人口の拡大に努めます。

商工業振興事業

○町内商工業者の経営基盤強化の指導等を支援するため、商工会への補助金を増額し、商工会と連携を図りながら町の商工業の活性化を推進します。

○町内における消費喚起を図り、町内

生活環境保全事業

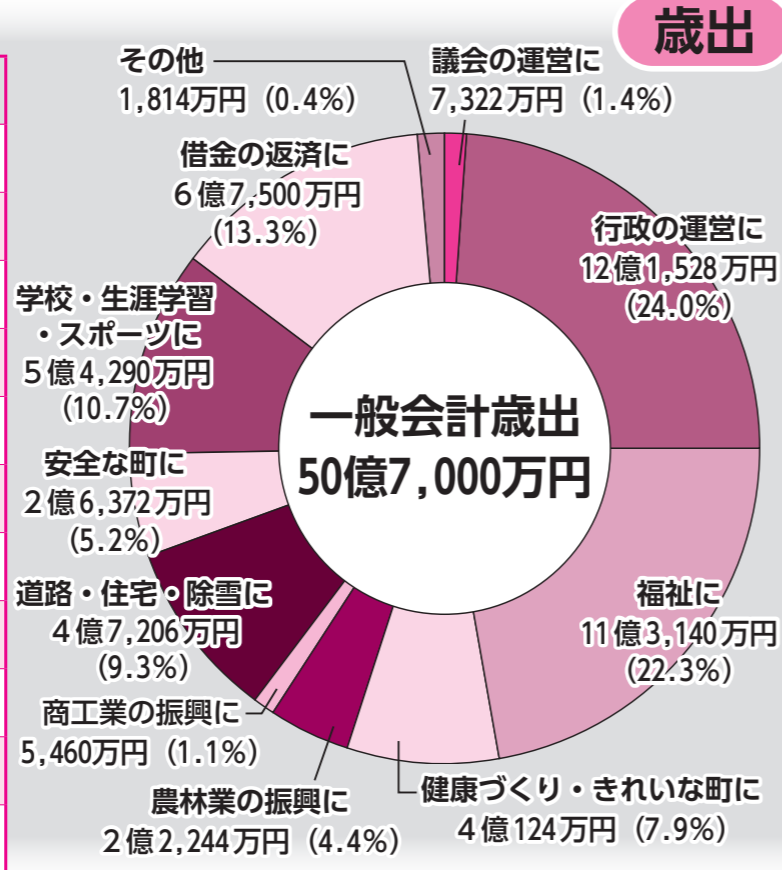
○クリーン・アップ大石田を通して、身近な環境の美化とともに公衆衛生規範を醸成し、持続可能な循環型社会の形成に努めます。

○ごみ収集日や分別の周知を徹底し、マナー向上に努めます。

「心豊かに幸せ感じる まち」を目指して

歳出における前年との比較

区分	上段：増減額 (増減率) 下段：前年度予算額
議会の運営に	▲297万円 (▲3.9%) 7,619万円
行政の運営に	▲3,758万円 (3.2%) 11億7,770万円
福祉に	▲4,184万円 (▲3.6%) 11億7,324万円
健康づくり・ きれいな町に	▲2,138万円 (5.6%) 3億7,987万円
農林業の 振興に	▲208万円 (▲0.9%) 2億2,452万円
商工業の 振興に	▲1,101万円 (12.5%) 4,359万円
道路・住宅・ 除雪に	▲3,263万円 (▲6.5%) 5億469万円
安全な町に	▲4,521万円 (20.7%) 2億1,851万円
学校・生涯学習・ スポーツに	▲6,640万円 (13.9%) 4億7,650万円
借金の返済に	▲8,204万円 (▲10.8%) 7億5,704万円
その他	▲28万円 (0.1%) 1,786万円



性質別にみる一般会計の歳出

人件費：職員の給与など	10億1,135万円 (前年比1.8%)
扶助費：障がい者支援や医療費助成など	5億409万円 (前年比▲5.9%)
公債費：過去の借入金の返済にかかる費用	6億7,500万円 (前年比▲10.8%)
行政運営費：事業実施の事務経費や施設管理費用など	20億6,368万円 (前年比1.6%)
施設等整備費：施設や道路などの整備にかかる費用	3億7,992万円 (前年比25.9%)
繰出金：一般会計から特別会計等に支出する費用	4億3,596万円 (前年比1.0%)

一般会計および特別会計当初予算

区分	予算額	増減率
一般会計	50億7,000万円	0.4%
特別会計		
国民健康保険	7億7,930万円	▲1.4%
次年度簡易水道	1,100万円	40.1%
農業集落排水事業	8,540万円	▲9.9%
介護保険	9億6,000万円	▲0.2%
後期高齢者医療	1億300万円	▲2.4%
計	70億870万円	0.2%

用語解説

地方交付税：全国どの自治体でも一定の行政サービスが提供できるように、国が財政状況に応じて配分するお金。
 国・県支出金：国や県が使い道を決めて支出する補助金、交付金や負担金などのこと。
 繰入金：積み立てていた基金などから予算に繰り入れるお金。
 町債：町が銀行などから借りるお金。
 その他収入：町の土地などを利用したときの使用料のほか、諸収入や寄付金など。
 公債費：過去に町が借りたお金(町債)を返すための費用。一般会計歳出の円グラフ「借金の返済に」の項目。



一般会計当初予算

50億7,000万円

令和5年度当初予算が議決されましたので、その概要をお知らせします。
 一般会計予算は50億7,000万円で、前年度当初予算と比較すると2,000万円の増となりました。

一般会計・特別会計 令和5年度当初予算額

一般会計

50億7,000万円

前年度比+0.4%

福祉・医療、教育、道路整備などの基礎的な行政サービスを行っていくための会計です。行政の主な事業はこの予算によってまかなわれています。

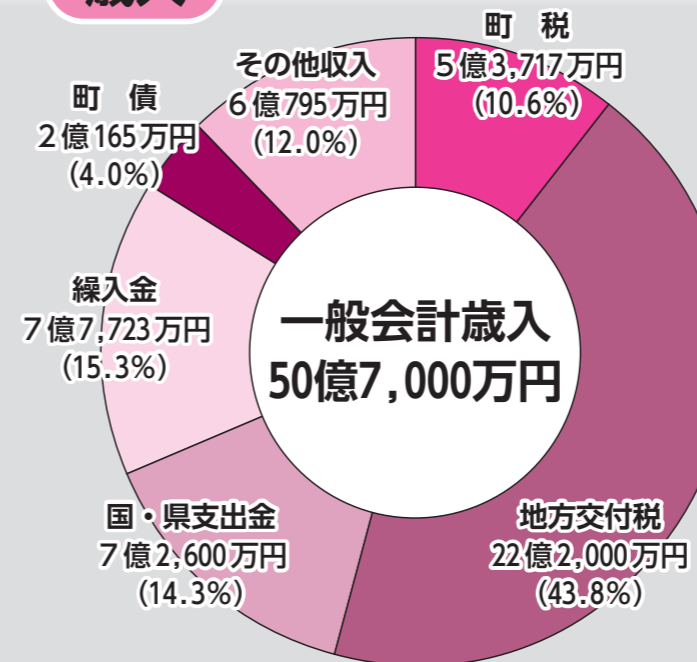
特別会計

19億3,870万円

前年度比-0.2%

特定の事業を特定の収入でまかなう会計のことで、収支を明確にするために、一般会計から独立したものとなっています。大石田町では5つの特別会計があります。

歳入



歳入における前年との比較

区分	上段：増減額 (増減率) 下段：前年度予算額
町税	▲566万円 (▲1.0%) 5億4,283万円
地方交付税	▲3,900万円 (▲1.7%) 22億5,900万円
国・県支出金	▲5,206万円 (▲6.7%) 7億7,806万円
繰入金	▲1,347万円 (15.4%) 6億7,376万円
町債	▲3,165万円 (18.6%) 1億7,000万円
その他収入	▲1,840万円 (▲2.9%) 6億2,635万円

健康づくり・きれいな町に（衛生費）

新型コロナウイルスワクチン接種事業	新型コロナウイルスワクチン接種に関する費用	10,480
骨髄移植ドナー助成事業	骨髄移植ドナーに対する助成	140
予防接種事業	中学生までのインフルエンザワクチン接種など 予防接種のための費用	12,081
健康マイレージ事業	達成者へのプレミアム券交付などの費用	48
健康増進事業費（がん検診事業）	各種がん検診の助成金など	12,213
尾花沢市大石田町環境衛生事業組合負担金	尾花沢市大石田町環境衛生事業組合への負担金	247,098

農林業・商工業の振興に（農林業水産事業費+商工費）

農業次世代人材投資資金事業	新規就農者の支援に関する費用	3,000
元気な新規就農者支援事業	就農5年以内の新規就農者が農業機械等を購入する 際に購入費用の1/2を補助	500
新規就農者定住促進支援事業	50歳未満の新規就農者の家賃を一部補助	75
多面的機能支払交付金事業	農業の多面的機能維持・発揮のための活動を支援	57,009
環境保全型農業直接支払交付金事業	環境にやさしい農業を実践する農業者に対する助成	6,910
生産調整推進対策事業	米の需給調整推進に関する費用	10,912
中小企業緊急災害等対策利子補給事業・ 中小企業少額融資制度等保証料補給事業	中小企業緊急災害等対策利子補給金・中小企業少額 融資制度等保証料補給金	15,505
商工業活性化支援事業	プレミアム商品券発行のための補助金など	9,650
資格取得支援事業	就業やスキルアップのための資格取得支援補助金など	450
大石田まつり関連事業	大石田まつり負担金	6,000

道路・住宅・除雪に（土木費）

道路除雪費	町道等の除排雪や設置済み流雪溝の維持管理費用、 除雪機械購入費用など	161,742
地域優良賃貸住宅家賃低廉化事業補助金	地域優良賃貸住宅の家賃補助に関する費用	8,640
住宅セーフティネット家賃低廉化事業補助金	住宅セーフティネットの家賃補助に関する費用	1,440
住宅リフォーム支援事業	住宅リフォーム支援事業の補助金	12,900

安全なまちに（消防費）

水中ポンプ点検整備事業	排水用水中ポンプの点検整備に係る費用	482
災害情報等一斉配信事業	災害情報等をメールやLINE、緊急情報メール等で 配信するための費用	660

学校・生涯学習・スポーツに（教育費）

統合小学校設計事業	統合小学校設計事業に関する費用	46,879
教育振興費	小中学校の備品購入やパソコン賃貸借料など	31,073
図書館関連事業	町立図書館運営に関する費用	20,222
総合型地域スポーツクラブ事業	総合型スポーツクラブの運営に関する費用	1,000
町民大学開催事業	町民大学開催に関する費用	649
生涯学習自主企画事業	生涯学習自主企画運営に関する費用	8,362

令和5年度一般会計



予算の主な使いみち

— Key uses of our budget —

ここでは、令和5年度一般会計予算の
主な使いみちを紹介します。



（単位：千円）

議会の運営に（議会費）

議員行政調査事業	まちづくりの参考にするために他都市の行政視察を 行うための費用	1,337
----------	------------------------------------	-------

行政の運営・まちづくりに（総務費）

ふるさと応援基金事業	ふるさと応援感謝便等のための費用	498,431
移住・定住促進事業	貸出用小型除雪機購入、結婚新生活支援など	20,845
地域おこし協力隊事業費	地域おこし協力隊の活動費用（7人）	26,807
空き家対策事業	空き家バンク活用促進や危険空き家対策の補助金など	5,145
各種選挙費	大石田町長選挙、町議会議員選挙、山形県議会議員選挙 に関する費用	33,466
各種統計調査費	経済センサス、住宅・土地統計調査などに関する費用	399
新型コロナウイルス感染症対応事業	中小企業災害等支援保証料補給・利子補給金	15,507
コンビニ・スマホ収納事業	税金のコンビニ・スマホ収納に係る手数料	434

福祉に（民生費）

暖房費助成事業	冬期間の高齢者世帯への暖房費助成	1,500
身体障がい者自立支援給付事業	身体障がい者への介護費用の給付金など	64,987
知的障がい者自立支援給付事業	知的障がい者への介護費用の給付金など	113,210
一人暮らし高齢者等除雪費助成金支給事業	一人暮らしの高齢者への除雪費助成金	4,909
子育て支援医療給付事業	高校生までの医療費無料化に関する費用	22,238
在宅保育支援助成金支給事業	在宅保育支援助成金の支給のための費用	1,380
入学準備金支給事業	入学準備金の支給のための費用	2,050
児童手当支給事業	児童手当支給のための費用	68,290
出産祝金事業	出産祝金として、第1子5万円、第2子10万円、 第3子以降20万円をそれぞれ交付	2,500





佳作 ユニバから飛んできたミニオン

／八鍬和恵さん（上ノ原）

工夫したポイント

型枠を組んで雪を入れ、そこから削り出して制作しました。遠くから見ても立体感が出るように工夫しています。



佳作 にこちゃんうさぎ・ピンクうさぎ・新幹線

／大石田南小学校

工夫したポイント

全校児童で協力して作りました。造形や色の付け方、ろうそくの置き方などを工夫しました。



応募作品はこちらから確認できます

■大石田町雪灯ろう街道実行委員会事務局
産業振興課 商工観光グループ
☎35-2111（内線146）

入選 ドキんとしない！させない！安全運転を工夫したポイント

／芳賀芳明さん（緑町）

晴天で雪が解けて日中の作業が困難でした。夕方近くに再開して、急いで仕上げました。



佳作 大石田からネコバスに乗ってどこ行くの。


／青木貴生さん（愛宕町）

工夫したポイント

ネコバスがいたら、実物はこのくらい大ききかな。世界中どこにでも自由に行ける楽しさをイメージしながらつくりました。

Thank you

▶ボランティア活動で雪灯ろうを制作する北村山高校の皆さん



雪灯ろう街道の開催にあたり、家庭や地域の皆さんなど、多くの皆さまからご協力いただきました。大変ありがとうございました。

審査員による厳正な審査の結果、入賞作品が決定しました！

入賞おめでとう！おめでとう！

たくさんのご応募
大変ありがとうございました！

Snow Lantern Contest
雪灯ろうコンテスト結果発表
Announcement of Results

特選 還暦祝いのミッフィー

／齋藤民弥さん（豊田）

工夫したポイント

ミッフィーの特徴の長〜い耳です。



胸元のろうそくで夜も目立ちますね！



入選 出た！出た！ネコのバス

／竹谷成生さん（坂ノ上）

工夫したポイント

愛嬌のある表情を心がけました。



北村山高校そばガールズが 手作りの裁縫針刺しを寄贈

北村山高校家庭クラブ活動の「そばガールズ」の菅野凜さん、菅野律さん、加藤奏絵さんの3人が2月21日(火)に南小と役場を訪れ、手作りの針刺しを寄贈しました。そばガールズでは、小学5年生から家庭科で裁縫授業が始まることから、4年生児童全員に手作りの針刺しをプレゼントしています。針刺しは、SDGsを意識して裁縫で使用した布の端切れやペットボトルのキャップなどを活用して作られたものです。布の絵柄やリボンの色味をバランス良く上げるため、メンバーで意見を出し合って作られました。

針刺しの寄贈は教室で行われ、3人は「使ってくれれば嬉しいです」と児童に手作りの針刺しを手渡しました。

針刺しを受け取った高橋蓮さんは「とっても嬉しいです。自分だけの、世界で一つの人形を作ってみたいです」と話していました。



大 中 で 立 志 式 2 年 生 が 将 来 の 夢 語 る

数 ね年で15歳を祝う元服にちなんだ立志式が、2月22日(水)大石田中体育館で行われ、2年生45人が参加しました。同校では、生徒の自立心を育むため毎年立志式を開催しています。立志式は2部構成で行われ、最初に、生徒による決意表明が行われました。金村裕之校長が「人生は挑戦の連続です。これまでの皆さんの人生経験をフルに使って、新しい一歩を踏み出す決意を見せてください」とあいさつすると、2年生45人がそれぞれ「甲子園野球に出場したい」や「切磋琢磨して学業やスポーツをがんばりたい」など、今後の生き方や将来の夢を発表しました。

第2部では、ソチオリンピック日本代表選手のウイリアムソン師円さんを招いた講話が行われました。師円さんは昨年一線を退き、タカミヤホテルで働きながら、母校の山形中央高校スケート部の指導に携わり、選手の育成に力を入れています。講話は「目標達成に向けて」というテーマで行われ、師円さんが自身の挫折や成功体験などの経験を通して気付いたことが語られました。

参加した早坂勇介さんは「これからの人生で壁に当たった時は、師円さんの講話を思い出してがんばりたいです」と話していました。



食生活改善推進員連絡協議会が 町に食育関連の本26冊を寄贈

食生活改善推進員連絡協議会(長沢依子会長)が、2月27日(月)に役場を訪れ、食育関連の本26冊を寄贈しました。同会では「子どもたちの食育に役立ててもらいたい」との思いから、令和元年以降、毎年町に食育関連の本を寄贈しており、今年で4回目になります。

寄贈にあたり、長沢会長は「特に子育て中のお母さんに読んでほしいです。若い人に興味を持ってもらい食改に入ってくれる人がいると嬉しいです」と話していました。

寄贈いただいた本は、町立図書館で読むことができるほか、貸出も行っています。

大変ありがとうございました。



交通安全のお約束忘れないでね かもしかクラブ修了式を開催

かもしかクラブ修了式が、町内3つの保育園で行われました。今年度は、横断歩道を安全に渡るためのストップのお約束や、ダミー人形を使ったダンプとの衝突実験、職員による交通安全の寸劇など、園児は様々なことを学びました。

今後も交通安全のお約束をしっかり守って、交通事故にあわないように気を付けましょう。

ご家族の皆さんもご協力をお願いします。



3 年 ぶ り の 開 催 みんなでモッシェコンサート

みんなでモッシェおーいしだ盛り上げコンサート2023が、2月19日(日)に虹のプラザ「なないろホール」で行われました。モッシェコンサートは、平成29年度に虹のプラザオープン記念イベントとして町が(一社)モッシェやまがた(若草恵代表)に委託し、開催したのが始まりです。感染症が拡大するまでは、毎年開催されており、町内外から毎回多くの観客が訪れています。

当日は335人の観客が訪れ、会場がほぼ満席となり、久しぶりの賑わいを見せました。ゲストアーティストのほか、大中吹奏楽部の演奏や南小5年生児童の大黒舞の披露が行われ、会場は大いに盛り上がっていました。



子どもの成長みんなで祝う にじっこひな祭りを開催

にじっこひな祭りが、2月28日(火)ににじっこひろばで行われ、親子12組が参加し、子どもたちの成長を祝いました。

この日は、子どもの顔写真を使ってお内裏様とお雛様を手作りする「おひなさま工作」のほか、職員によるアニメ主題歌の生演奏やクイズ大会など様々な企画が催されました。

にじっこひろばでは、お子さんの一時預かりのほかにも、絵本の読み聞かせや工作などを行う毎週水曜日のクラブ活動や年中行事イベント等楽しいイベントを開催しています。ぜひ遊びに来てください。



▲にじっこひろばへのアクセスはこちら



まちとしよ

～大石田町立図書館 information～



◆ ☎35-3877 ◆ 公式HP <http://nji.town.oishida.yamagata.jp/library>
 ◆ 大石田町立図書館蔵書検索システム (WebOPAC) から蔵書の検索や貸出状況、新着情報の確認などできます。利用者登録をしている方は、貸出中の図書を予約することができます。詳しくは図書館にご確認ください。

■ 開館時間 午前9時～午後7時 (日曜日・祝日は午前9時～午後5時)
 ■ 休館日 毎週木曜日 (祝日の場合翌日) 《4月の休館日》6日(木)、13日(木)、20日(木)、27日(木)

4月の中央展示『お・で・か・け!』

長い冬を越え、そろそろ春が来ます。動物や虫、草花も活動的になる季節です。わたしたちも、これまで我慢していた外遊びをしたり、行きたかったあの場所に出かけてみませんか？

- 『全国温泉大全』 (松田 忠徳//著 東京書籍)
 これまでに4000以上の温泉に浸かった温泉教授がおくる、湯めぐりバイブル。入浴作法や外湯めぐり、泉質や効能など、「温泉場」を楽しむ極意を伝える。全国の温泉施設を700軒以上掲載。データ：2022年9月現在。
- 『おいしい道の駅ドライブ 東北 [2022]』 (昭文社)
- 『キャンプと楽しむ釣り入門』 (つり人社書籍編集部//編 つり人社)
- 『るるぶあそんでおぼえるおでかけマナー 週末編』 (しみず だいすけ//著 遠藤 利彦//監修 JTBパブリッシング)
- 『世界の外あそび学じてん』 (こどもくらぶ//編さん 今人舎)

今月は、どの本を読む？

新着本から話題の本・おすすめ本を紹介します！

『家族でテキ屋をやっていました』 (高里 杏子//著 彩図社)
 テキ屋はどんな組織なのか。扱う商品は誰が決めるのか。どれくらい儲かるのか。商売の縄張りは…。テキ屋の娘として生まれ育った著者が、自身の半生を振り返りながら、テキ屋のリアルを綴る。

『75歳からやめて幸せになること』 (和田 秀樹//著 大和書房)
 自分の人生無理せず、あとは好きなことだけをしよう！医者や言ひなりをやめる、地味な格好をやめるなど、75歳を機に可能な限り老いを遅らせるために「やめた方がいいこと」を、大きな文字でわかりやすく伝える。

『戦国家臣団 最強28家261人』 (矢部 健太郎//監修 宝島社)
 イノベーションがカギを握る最強の戦国家臣団とは!? 門閥より能力を優先した徳川家臣団、機能的かつ厳格な構成の武田家臣団など、最強28家261人の勇将・智将・軍師を紹介。主従関係から合戦時の編成まで徹底図解する。

『方舟』 (夕木 春央//著 講談社)
 地震によって山奥の地下建築に閉じ込められた冬一たち。水が流入しはじめ、地下建築の水没までおよそ1週間。地下建築から脱出するためには、9人のうち誰か1人を犠牲にしなければならない。そんななか、殺人事件が起こり…。

『うたのかいせつずかん』 (野口 義修//監修 ライトスタッフ//編 ほるぷ出版)
 「アイアイ」「月の沙漠」「手のひらを太陽に」…。なんとなく覚えて歌っていた、うたの意味や世界をイラストや写真とともに紹介。歌詞の中で書かれていることがらや、難しい言葉などもくわしく解説する。

『みてみて！パンダのあかちゃん』 (大塚 健太//作 しるさめ//絵 今泉 忠明//監修 岩崎書店)
 生まれたばかりのパンダは、模様がなくてピンク色。お母さんはとても大切に世話をします。やがて模様も出てきて、よちよち歩きを始め…。パンダの赤ちゃんがひとり立ちするまでの成長過程を、ストーリーでやさしく伝える絵本。

※紹介文・書誌情報は「TRC MARC」より引用しています。すべて町立図書館蔵書。



木村里美さんが塩釜甚句全国大会で優勝

この度、木村里美さん(下宿・黒滝)が、2月26日(日)に宮城県塩釜市で開催された「第22回塩釜甚句全国大会」の一般の部に出場し、優勝されました。同大会の一般の部は、今回、全国から101人が出場し、入賞はもちろん、予選を通過するのも難しい狭き門の大会となっています。これを受けて、2月27日(月)に里美さんや父の和夫さん、母のえよ子さんなどが役場を訪れ、村岡町長と高橋副町長、本多教育長に大会結果の報告と今後の意気込みを語りました。大変おめでとうございます。木村さんの今後益々のご活躍を応援しています。



夕方6時の時報をリニューアル 大石田を感じる新しい4曲に

この度、夕方6時の時報をリニューアルしました。新しく放送しているのは、音楽家の小畑亮吾さんが制作した4曲です。小畑さんは大石田AIRでたびたび町を訪れており、「夕刻のヴァイオリン弾き」や「空っぽ温泉コンサート」などを行いながら、季節ごとに変化する大石田オリジナルのメロディを生み出しました。メロディは、3か月毎に切り替える予定で、4月からは春のメロディに切り替えられる予定です。3月10日(金)には、虹のプラザ「エントランスホール」でリニューアル記念ミニコンサートが行われ、小畑さんの生演奏や地域おこし協力隊の大橋隊員のダンスが披露されました。ヴァイオリンの流麗な旋律とダイナミックなダンスに来場者は見入っていました。



園児が絵本や紙芝居を楽しむ 保育園で絵本などを読み聞かせ

絵本や紙芝居の読み聞かせが、2月27日(月)にふたば横山保育園で行われ、園児13人が参加しました。これは、町立図書館が定期的に実施しているもので、司書などが保育園を訪問し、園児に絵本の読み聞かせを行っています。この日は、司書による絵本の読み聞かせのほか、鷹巣絵本読み語りの会(鈴木紀恵代表)のメンバーによる絵本や紙芝居の読み聞かせも行われ、メンバーの表情豊かな読み聞かせに、園児たちは目を輝かせながら、聴き入っていました。

町への寄付・採納

～温かい善意をご紹介します～



山形化成株式会社 様

※写真は、渡辺和秋代表取締役（写真中央）と渡辺尚専務取締役（写真左）

**子ども・子育て支援に
300,000円**

温かい善意、大変ありがとうございました。



星川良一さん（鷹巣3）が日本森林林業振興会会長表彰を受ける




この度、星川良一さん（鷹巣3）が東北森林管理局主催の令和4年度森林・林業技術交流発表会「森林ふれあい・地域連携部門」において、日本森林林業振興会会長表彰を受けました。これは、星川さんが自身の取組・研究をまとめた「大石田町の中学生を対象とした林業への理解促進に関する取組」の内容が高く評価されたものです。

星川さんは父親の君夫さんと同じ林業に就くために、山形県立農林大学で林業を学ぶかたわら、大石田で林業への関心が低いことから、大中学生に林業の伐採実演や講義を行い、林業の役割や魅力などを伝える活動をされていました。

大変おめでとうございます。

▲「伐採実演や講義などを通して林業に魅力を感じてもらえたなら嬉しいです」と話す星川さん

大石田町地域おこし協力隊コラム




地域おこし協力隊、末石です。

3月15日の協力隊活動報告会には多くの方にご参加いただきましてありがとうございました。


活動報告会でもお伝えしたように、4月1日より大石田のオリジナル缶バッジが発売となります。

「黒猫」×「春夏秋冬」×「祭り」×「大石田のスポット」を掛け合わせた可愛いデザインの缶バッジです。大石田駅売店をはじめ各所で販売しますので、ご興味のある方は一度手に取ってみてください。

Instagram もチェックしてみてくださいね！



OISHIDA.GINZAN



死亡事故ゼロ1,001日目

(3月15日現在)

大石田町の交通事故発生状況

(令和5年1月1日～3月15日)



- 発生件数 2件 (-1件)
- 負傷者数 2人 (-1人)
- 死亡者数 0人 (±0人)

※ () は前年比

今月のポイント

令和5年4月から、全ての自転車利用者に対して乗車時のヘルメット着用の努力義務が課されます。

自転車に乗る時は、ルールを守って安全安心に利用しましょう！

毎月1日は「大石田町民交通安全行動の日」

4月の主な行事予定

日	行事予定
3月	ふたば保育園・ふたば横山保育園入園式／午前10時／各保育園 母子健康手帳交付・健康相談／午後1時30分／役場「相談室」
4(火)	大石田保育園入園式／午前10時／大石田保育園
7(金)	町内小学校入学式／午前10時／各小学校 大石田中学校入学式／午後1時30分／大石田中学校
12(水)	心配ごと相談／午後1時30分～午後4時／社会福祉協議会 行政相談／午後1時30分～午後3時30分／虹のプラザ「小会議室」
13(木)	狂犬病予防注射（田沢・小菅・横山・役場）
14(金)	狂犬病予防注射（大浦・豊田・海谷・鷹巣）
17(月)	母子健康手帳交付・健康相談／午後1時30分／役場「相談室」
29(土)	春季消防大演習／午前9時／尾花沢市消防署大石田分署ほか (雨天の場合はクロスカルチャープラザ)

※都合により日程が変わる場合もありますので、事前にお問い合わせください。

＋日曜・休日急患の当番医

4月 診療時間：午前8時30分～午後5時

日	当番医院名	電話
2日(日)	尾花沢病院	(23)3637
9日(日)	吾妻クリニック	(35)2021
16日(日)	さかえクリニック	(53)8181
23日(日)	伊藤クリニック	(23)3350
29日(土)	加藤クリニック	(22)9877
30日(日)	後藤医院	(35)2034

家族の健康管理に気をつけて

あなたのニヤニヤ

俳句

希望えて孫や成長卒業す
春の水豊かに流る心拾ふ
雪解山道の傍ら不意の音
あさづきや昼弁当の片隅に
運動着ネームも新たな春隣
老の春先まだ有るよと子らの句誌
かたゆきを渡る最後の登校日
春がすみ葉山の峰の肌見えて

佐藤 一郎
山奥 G
星川 紀一郎
木村 満喜子
柏倉 ヤス子
糸尾 榎
青木 ミサ女
青木 宙翁

短歌

今日もまたいつも通りのカレーの具それがいいんだと夫はつぶやく
杖をつき朝の散歩をする吾にすっかり歩めと風が背を押す
純白のボーイソプラノ天降りくるつもることなき春のあはゆき
ダイサギとコサギとスマホのおじさんは遊歩道を自在に遊ぶ
二月二十五日は齋藤茂吉命日(昭和二十八年)
七十歳の茂吉が逝きて七十年雪に埋もるるみ墓に詣つ(乗松寺)
最上川川面漂ふ雪塊は霧の渦巻くマイナス寒波
斎灯の燃ゆる焔は風を呼び火の粉を散らす魔女の情炎
背表紙の破れし個所をつくるひて繰りかへし読む『日本百名山』

海伊杜富 小小鈴鈴
藤藤 榎 玉関木 木
忠哲匠 榮 春祐多 智
男夫一 太郎 歌子喜恵 美

※町の公共性や中立性及びその品位を損なうおそれのあるものや、政治・宗教活動、意見広告及び個人の喧伝に係るものなどは掲載しませんのでご了承ください。

別冊

おいしいだものがたり

～資料館資料編～ ■「大石田雛人形展」より

資料館で開催している「大石田雛人形展」には江戸時代の享保雛が複数展示されています。江戸期の雛人形の中でも古い様式を持つ享保雛ですが、それ以前の時期に作られ、おそらく町内に残る雛人形としては最も古いのが今回ご紹介する「元禄雛」です。

元禄雛は「古式享保雛」と呼称されることもあり、基本的なフォームは享保雛と似通っています。卵型の頭部、金欄緞子の裂が用いられた着衣、十二単風の打掛や綿を入れて膨らませた袴など、享保雛に顕著な特徴は既に元禄雛に表れています。一方男雛が両腕を左右に広げるポーズは、後の雛には見られなくなるものですが、これはひな祭り行事のルーツともいえる「流し雛」が典拠だと考えられています。はじめ川へ流す紙製の形代だった流し雛は、素材に裂を用いた「立雛」人形へと変化していきました。そして上半身はそのままに下半身が座姿になったのが元禄雛というわけです。このことは立雛から座雛へ移行したごく初期の段階に位置するのが元禄雛であり、現在まで続く座雛の源流につながる存在であることを示しています。

さらに享保雛や古今雛と比較してみましょう。享保雛以降、頭部には植毛がなされるようになりますが、元禄雛では毛髪部を黒く塗ることで済ませています。その頭部に男雛は烏帽子を付け、女雛には宝冠がありません。これは紛失してしまったのではなく、はじめから無かったものです。というのも、男雛の烏帽子が着脱可能な付属部品ではなく頭部と一体になって成形されていることから、女雛も元から宝冠なしで制作されていると想定できるのです。また、享保雛や古今雛ではまぶたを立体的に盛り上げ、さらに眼球部を彫り込んだ中に瞳を描き入れるという技巧が施されるのに対し、元禄雛では平面に直接まぶたと瞳を描くため凹凸の無い扁平な仕上がりとなっています。

その他にも全般的に小作りで衣装が細部までは作り込まれないなど、享保雛・古今雛に比べて元禄雛は簡易的ですが、このようなゆるさや柔らかさが、元禄雛特有の素朴な可愛らしさにつながっているともいえます。それはまた、雛人形が鑑賞目的の工芸となっていく以前の子どもの遊びの「お人形」としての性格を残しているからなのかもしれません。このように元禄雛は、雛人形がその文化とともに発展していく過渡期の様相を示す貴重な資料なのです。



【4月2日(日)に和琴演奏会を開催します】

- ◆日時 / 4月2日(日) ①午前11時～ ②午前11時30分～
- ◆曲目 / うれしいひなまつり など ◆出演 / 琴音サークル
- ※ 4月2日(日)は資料館入館無料です。ぜひお越しください。

「大石田雛人形展」は
4月2日(日)まで



大石町公式アカウント開設

LINEはじめました

防災情報などを
受け取ることができます。

友だち登録を
お願いします！

登録方法

右の二次元コードを読み
取って友だちに追加して
ください。



大石町公式LINE

防災放送の内容を

電話で確認できます

防災放送が聞き取りにくい、放送内容を確認したい等のご意見をいただき、町では防災放送確認ダイヤルサービスを開始しました。

このダイヤルは定時(夕方6時のメロディ等)放送を含め、直近の放送から8時間以内の内容を順次聞くことができます。

確認ダイヤル: 0237-48-8444

総務課総務グループ TEL35-2111 (内線218)

町の人口 令和5年3月1日現在

世帯数	2,246戸	(+1)
総人口	6,301人	(-13)
男	3,135人	(-5)
女	3,166人	(-8)
(2月中の異動)		
出生	0人	転入 10人
死亡	13人	転出 10人

※この人数は外国人も含めたものです。